

野球部紹介

～ 心ひとつ ～



部員数 1年12名 2年3名 3年10名 マネージャー3名 (計28名)

メッセージ ～人間力で勝負！好きな野球を全力で！～

興陽高校野球部は、人間力で勝負します！「学校生活」も「勉強」も「グラウンド」も全力です。

全力を尽くした上での失敗は自身を成長させるチカラとなります。日々の生活や学校生活を大切にして失敗にめげず**何度でも立ち上がり、前に進む**ことができる人間になってくれるよう日々練習に励み、勝利を目指します。野球が好きで、一緒にお互いを磨きチームの仲間と**「心ひとつ」**に成長しようとする仲間を募集しています。

主な活動内容

平日：通常練習（放課後 16:10～19:00）

休日：練習試合・遠征等（年間約 100～試合程度）

ボランティア活動（地域清掃活動等）・ティーボール教室等地域野球貢献活動

卒業生野球部員の主な進路（過去 5 年）

進学：埼玉工業大学、太田医療福祉専門学校、関東学園大学、城西国際大学、新島短期大学、桐生大学、農林大学校、群馬パース大学、等（順不同）

就職：警視庁、群馬県警察、群馬県職員、JA 佐波伊勢崎、JA 前橋、日本郵便株式会社関東支社、株式会社 SUBARU、日野自動車株式会社、沖電線株式会社、株式会社エーコープ関東 等

《興陽野球部はこんな生徒・選手を求めます》

○**野球が好き**で高校野球を**頑張りたい**！

○**技術は問わない**！→一生懸命練習すれば上達します・上達させます。

○**実績もいらない**！→中学時代補欠でも高校からの**下り上**です。

○**興陽高校はあなたの「野球が好き」という気持ちに賭けます！**

つまり、必要なのは「野球が好きな想い」だけ

今はまだできなくても、高校 3 年間で明るく前向きな仲間とともに自分を磨きませんか？

「下手でもいい。上手くなろうと努力を**積み重ねれば**道は開ける」

《興陽高校野球部が大切にしていること》

「～心ひとつ～」

心ひとつに全員野球・全力野球を実践します

「感謝の気持ちを持てるチームに」

①きちんとした学校生活（授業・実習・挨拶・ヘルメット・頭髮・定期考査）

②活気ある練習 ③報告連絡相談の徹底 ④生徒が努力しやすい雰囲気・声掛け

⑤わがまま自分勝手の排除 ⑥規則・方針の遵守 ⑦けが予防方針 ⑧勉強時間の確保・進路実現に向けて

一生懸命努力して、大好きな野球を全力で楽しもう！

やれば出来る。一緒に野球に取り組む仲間を大募集しています！



○ティール教室など地域貢献活動も積極的に行っています。



伊勢崎興陽高校野球部部則

【学校生活に関して】

- 挨拶 立ち止まってきちんと声を出して挨拶する。礼儀礼節は感謝の印です。
- 徳を積む ゴミ拾い 学校の手伝い 授業や実習の補佐を積極的に行う。
- 学習、クラスにて 赤点をとらず、練習全員参加する。学習意識・進路意識の向上。
- 授業は集中する。寝ない。授業に集中できない生徒が野球だけ集中できるということはない。学力向上に努める。
- 学校・部活・プライベートのバランスやリズムを整えて学校を休まない。

【野球に関して】

目的：高校野球を通じて、多くの感動や悔しさ、喜びや楽しさを経験し、それを礎にして自身の未来を切り開く力を育成する。

目標：甲子園（生徒が決定した目標です）

【甲子園を目指す練習はどんな高校でもできるはずです】【勝てないかもしれない、しかし「勝つ」ことを信じて全力を注ぎ、練習や練習試合に全員で向き合っています！】

○チームスローガン（生徒が決めたものです）

「凡事徹底」「諦めない心」

○練習終了後のミーティングにて、順番に1分間スピーチを行う。
ひとりひとりが大人になる。行動と言動。自分の意思の伝え方を学ぶ。

一. 応援されるチームとしての「責任」

◎Responsibility 責任の遂行（困難や変化を乗り越えやり遂げること）
各所での責任感がチームをまとめます。

◎感謝の気持ちを持てるチームに。愛されるチームになろう！

- ①きちんとした学校生活（授業・実習・挨拶・ヘルメット・頭髮・定期考査）を送ることが人間同士の信頼を積み上げます。
- ②活気ある練習が公式戦に繋がる緊張感を作ります。
- ③報告連絡相談の徹底（社会の常識です・保護者に頼らず原則自分で報告連絡相談します）
- ④上手でない生徒が努力しやすい雰囲気・声掛け（チームの底上げは全員の成長です）
- ⑤わがまま自分勝手の排除（自分勝手はチームを乱すだけ、人を思いやれない人間にチームスポーツはできません。練習試合も相手があつてこそ。感謝の念を持ち続けること）
- ⑥規則・方針の遵守し全員が同じ目標に向く。
- ⑦けが予防方針（診察状況を受けて本人相談の上練習参加を決定します）
- ⑧勉強時間の確保・進路実現に向けて（学校部活動であることを前提に学業を大切にします。）

【練習について】

【スタイル】熱中症や個人スキルの練習などを鑑みて2種類のスタイルで活動します。

スタイル①練習着＋練習用部Tシャツ セカンドユニホーム 練習用帽子 白帽子 公式戦用帽子

スタイル②部ハーフパンツ・野球ソックス・部Tシャツ：（※熱中症対策）・練習用帽子

一. 興陽は「高校」野球を実践する。

授業態度・練習態度が悪い・欠席・遅刻の多い生徒・きちんとした学校生活を送ることができない生徒に関しては、練習参加停止・試合参加停止も視野に入れて、スタッフとのカウンセリングや指導を通じて改善を促します。
野球以外の部分、学校生活や学校行事のお手伝いなどの活躍にも力を入れています。

一. 試合で興陽高校が大切にしていること

- ・挑戦すること。（挑戦した失敗が、最後に成功を生むことを知ってほしい）
- ・攻めた結果であればよいこと。（勇気を出すことで行動し成長してほしい）
- ・エラーした後、声を出すこと（自分を奮起させる強さを身に付けてほしい）
- ・ふてくされた態度を取らない・他人のせいにならないこと。（仲間を想う気持ちを持ってほしい）
（感謝の気持ちがないものには人はついてこない・あなたはラッキーですか？）
- ・流れを読むこと。（流れをつかむことは部員全員の気持ちのベクトルが揃う時に生まれる）
- ・多くの選手にチャンスと挑戦を与えていくこと。
（経験の蓄積が対応力を生む・試合に出場したくて興陽を選んだ生徒も多いため。）

結びに

・ 自チーム・相手チーム・審判・運営担当が試合を進行し成立させています。一生懸命やらないことは他者に失礼です。お互いに成長させてもらっていることを理解できないものは試合に出るべきではないと考えています。相手に・審判に・関わってくれた方々に敬意を払う。相手がよいプレーをしたら拍手で讃える。自分もやるぞと奮起する。それがスポーツ選手における努力の源になると思います。

・ 奇跡は「起きる」というより「起こす！」。諦めない姿勢が続く限り可能性は残る。

10点差がついても大きな熱量で最後まで諦めず元気で明るく全力興陽野球を実践して奇跡を「起こす！」

そんなチームを目指しています。

伊勢崎興陽高校野球部